

[給付様式1-1]

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
下記のとおり届出(届出)いたします。

【新給付】退学の異動願(届)及び認定報告

給付

1. 基本情報

太枠内を全て記入してください。

学校名											学籍番号			生年 月日		
学部・学科 (課程・研究科)											フリガナ			学年	年	
奨学生番号											氏名					

2. 異動情報

以下、異動事由(病気、経済事情等)を選択して✓をいれ太枠内を記入してください。

記入者	【退学】																															
奨学生	☐ 病気 ☐ 経済事情 ☐ 一身上 ☐ その他																															
学校	退学日／除籍日 ※学籍を失った日 年 月 日																															
授業料未納による 遅延退学ですか。											※退学/除籍決定日は、 授業料未納による退学日/除籍日が遅る場合に記入 (例:「退学日:2025/4/30」「退学決定日:2025/10/31」)																					
いいえ											はい											退学/除籍 決定日 ※ 年 月 日										

3. 認定報告

以下、前回判定に基づき、今回の退学時における認定を行ってください。

A. 前回の連絡認定時の成績判定

B. 今回該当している事由(スタート)

Q1) 以下に該当しますか?

前回の連絡認定以降、全ての期間を休学している	該当する
上記に該当なし	該当しない

判定不可

Q2-1) 以下に該当しますか?

【特例1】 傷病・災害その他やむを得ない事由 があると認められる	該当する
上記に該当なし	該当しない

Q3-1) 以下の「廃止事由」に該当しますか?

廃止事由 ① 修業年限で卒業できないこと (卒業延期)が確定した	廃止基準
廃止事由 ② 修得単位数の合計(累積)が 標準修得単位数の9割以下	
廃止事由 ③ 出席率が8割以下など、 学修意欲が著しく低いと学校が判断した	
上記廃止事由①～③に該当なし	該当しない

Q3-2) 以下に該当しますか?

修得単位数の合計(累積)が標準 修得単位数の1割以下である場合	返還必要基準
出席率が1割以下など、学修意欲 があるとは認められない場合	
上記の廃止(返還必要)事由に 該当なし	

退学の
異動始期は 年 月 です。

退学時の
総合認定は 「 」 です。

Q2-2) 最終的な総合認定を選択してください。

学力基準(廃止事由、警告事由)を確認の上、【特例1】を 適応した後の最終的な総合認定を、継続・警告・停止・ 廃止(返還不要)・廃止(返還必要)から選択してください。	
--	--

※【特例1】に該当した場合、廃止事由①～③、警告事由①～③の✓は不要。
総合認定のみ選択してください。
※詳細は、事務手引き「第7-2」連絡認定学業を参照してください。

Q4-1) 以下の「警告事由」に該当しますか?

警告事由 ① 修得単位数の合計数(累積)が 標準単位数の7割以下	警告基準
警告事由 ② GPA(平均成績)等が 下位4分の1以下	
警告事由 ③ 出席率が8割以下など、 学修意欲が低いと学校が判断した	
上記警告事由①～③に該当なし	該当しない

Q4-2) 以下に該当しますか?

【特例2】 教育課程の特性	特例
【特例3】 社会的養護を 必要とする者	

Q4-3) 以下に該当しますか?

「警告①」又は「警告③」に✓が入り、前回の 総合認定は「警告」だった	該当する
「警告①～③」のいずれかに✓が入り、前回の 総合認定は「停止」だった	
上記に該当なし	

Q4-4) 以下に該当しますか?

「警告②」のみに✓が入り、前回の総合認定は 「警告」だった	該当する
「警告①～③」のいずれかに✓が入り、前回の総合認定は 「継続」、又は今回が前回の判定だった場合	

継続

継続

廃止
(返還必要)

廃止
(返還不要)

停止

警告

4. 学校から機構への連絡事項記入欄

6. 学校処理

紙様式を使用の場合、記入不要欄です。Excel様式を使用していただく必要処理が自動で表示されます。

5. 学校証明欄

上記記載のとおり相違ないことを証明いたします。

学校の証明 年 月 日

学 校 名

担当部長※

※証明者は部長相当職以上の方としてください。

電 話 番 号	学 校 番 号	区 分

7. 機構に送付が必要な理由

下記に✓が入る場合は、スカラACから入力せずに異動願を機構に送付してください。

☐ 振込超過あり	☐ 3月以外の月が学年末の者で「廃止(返還必要)」の判定
☐ 未振込あり	☐ その他

【注意】未振込分の送金は、以下の条件に該当する場合のみ認められます。希望する場合は状況を確認のうえ、
チェックし本届出を送付してください。なお、該当しない場合は、記入があっても無効とします。
未振込分の送金を希望しない場合は、「【新給付】退学の異動願(届)」(給付様式1-5)を作成し、
スカラACにて停止(本人都合)を入力してください(機構への送付は不要です)。

☐ 未振込分送金依頼
未振込期間において、廃止・停止はない。

(機構使用欄)

最終振込年月	20 年 月	☐ 振込超過 ☐ 有 ☐ 無	か月	要返戻金額	円	提出先 異動・補導係	スカラAC入力 処理必要	郵送の要否 送付不要
--------	--------	--	----	-------	---	---------------	-----------------	---------------